目　次

序……山田辰雄…　五
少額裁判制度の創設について……石川　明…　二
——民訴法改正作業の一環として——
失言、放言外交の研究……池井　優…　二九
——藤尾発言と中曽根発言を中心として——
欧州連合（EU）の対アジア政策……田中俊郎…　五一
——欧州委員会の文書を中心にして——
現代オーストラリアのナショナリズム……関根政美…　公三
——グローバル・コミュニケーション時代のナショナリズム——
戦後日本の東南アジア回帰とアメリカの冷戦政策……赤木完爾…　三五
メダンのロマン・ピチサン……山本信人…　一四七
——一九三〇年代末インドネシア文化地図と大衆小説をめぐる政治——
「東アジアの奇跡」にみる開発経済学の蘇生……後藤一美…　一八一
——世界銀行レポートの評価と批判を中心として——

シンガポールにおける都市交通の発達……野村　亨…二〇五
マレーシアにおける一九六九年「人種暴動」の「実態」と政治的意味……金子芳樹…二四一
ベトナムの対外関係と人権問題……中野亜里…二七七
――「人権」と「民主化」をめぐる国内の論評を中心に――
東南アジアにおける「地域安全保障」の変容……高埜　健…三〇一
――SEATOからASEANへ、一九六〇年～一九六七年――
現代政治学の再構成……石井貫太郎…三三七
――科学的政治学への道――
イギリス支配のイデオロギー……宮原辰夫…三四一
――十八世紀後半から十九世紀半ばまでのインドを中心に――
シンガポールの開発政治とNWC……板谷大世…三六一
松本三郎教授略歴・主要業績……三八五